

2004年1月16日

## 京浜東北線を増発します

### - 朝ラッシュピーク時間帯の混雑緩和 -

JR 東日本では2003年12月21日(日)より、京浜東北線南浦和～鶴見間でデジタル方式の新しいATC(デジタルATC)の使用を開始しました。この新しいシステムの導入により、乗り心地の改善と運転時分及び運転間隔の短縮が可能となることから、2004年3月のダイヤ改正で朝ラッシュピーク時間帯に増発を行い、混雑を緩和します。

1. ダイヤ改正日 2004年3月13日(土)

#### 2. 具体的な内容

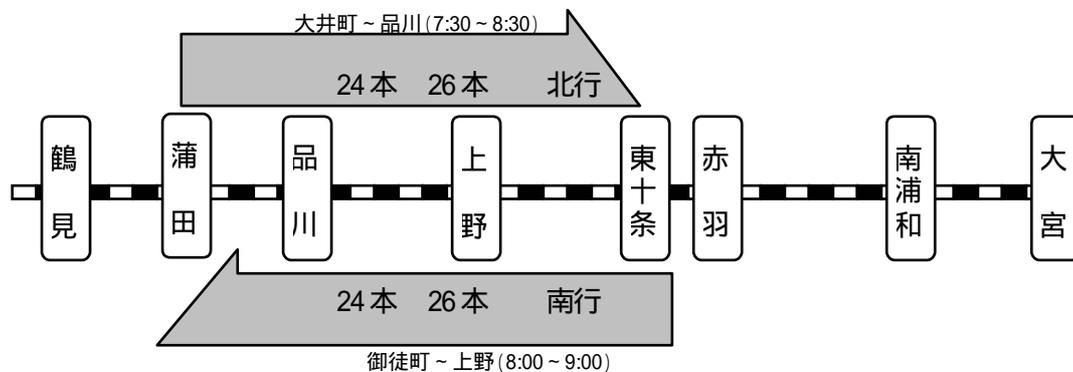
京浜東北線の朝通勤・通学のラッシュピーク時間帯に南行(大宮～東京～大船方面行き)北行(大船～東京～大宮方面行き)を各2本増発します。

これにより朝ラッシュピーク1時間の運転本数を24本から26本に拡大し、混雑を緩和します。

#### 3. 混雑緩和効果

この増発により、当社内の最混雑区間である上野～御徒町間の混雑率229%を約10%、大井町～品川間の混雑率224%を約15%程度、混雑緩和します。

#### 《朝ラッシュピーク時間帯の増発》



今回の増発で、田端～品川間では山手線と合せ1時間に50本の運転になります